

2020年6月1日

報道関係各位

視覚障害者や弱視の方の日常生活をサポート  
AI 搭載視覚支援ウェアラブルデバイス「OrCam」の  
取り扱いを開始

カメラで文字・顔・色などを読み取り、音声で読み上げ

フランスベッドホールディングス株式会社



AI 視覚支援デバイス「オーカム マイアイ2」



使用イメージ

フランスベッド株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:池田 茂)では、オーカムテクノロジーズ(OrCam Technologies Ltd., 本社:イスラエル エルサレム、共同創立者兼共同 CEO:アムノン・シヤシユア教授、共同創立者兼共同 CEO:ジブ・アビラム、以下 オーカム社)が開発した、視覚障害者や弱視の方向けに、メガネに取り付けて文字や人物の顔などを認識し、音声にして伝える AI 搭載視覚支援ウェアラブルデバイス「OrCam(オーカム)」の取り扱いを、2020年6月1日(月)より開始いたします。

本商品の取扱いは、先進的な画像解析技術による AI ウェアラブル機器を通して、視覚障害者や読書に困難を感じている方のクオリティ・オブ・ライフを向上させることを企業ミッションとして掲げるオーカム社と、介護・福祉用具等の開発を通じて「創造と革新により、『豊かさやささしさ』のある暮らしの実現に貢献するヒューマンカンパニーを目指す」という企業理念を掲げるフランスベッドの想いが一致したことから始まりました。

「OrCam」は、自動車の衝突防止システムで使われている画像処理技術を応用して作られた AI 搭載視覚支援ウェアラブルデバイスで、メガネに取り付けて使用します。印刷物や書籍、PC 画面など読みたい文字を指で指すことで、先端のカメラが文字情報を読み取り、音声で読み上げます。

また人間の顔も認識するため、目の前にいる人物の性別と人数に加え、事前に登録しておくことで人物の名前も読み上げます。さらに色や紙幣、登録しておいた物、バーコードなど複雑な情報も読み取り、腕時計を見るジェスチャーをすると日時を読み上げるなど、多様な機能で日常生活をサポートします。

本商品は、世界 48 カ国、約 30,000 名以上の視覚障害者に使用されています。日本では 2018 年 11 月に渋谷区で初めて「日常生活用具 給付事業対象品目」として認定され、視覚障がい者用読書器、拡大読書器、活字文書読み上げ装置でも認可されるなど、普及が進んでいます。



フランスベッドホールディングス株式会社

商品展開は、文字の読み上げのみが可能な「OrCam MyReader 2(オーカム マイリーダー2)」と顔や色など文字以外の認識も可能なフルスペック版の「OrCam MyEye 2(オーカム マイアイ2)」の2商品です。

AI搭載視覚支援ウェアラブルデバイス「OrCam」に関する商品概要は下記の通りです。

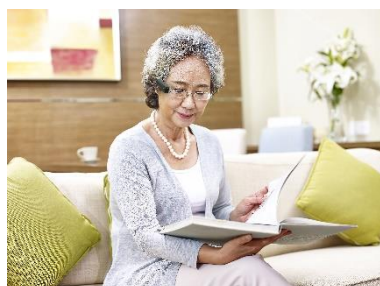
## AI搭載視覚支援ウェアラブルデバイス「OrCam(オーカム)」商品概要

### 【特長】

1. メガネに装着し、先端についたカメラで情報を認識
2. 文字を読み取り、耳元のスピーカーから読み上げる
3. 顔や色、紙幣など多様な情報にも対応
4. 腕時計を見るジェスチャーをすると日時を読み上げるなど、動きにも反応
5. インターネット接続不要のため、外出時にも使用可能

### 【使用動画】

[https://www.youtube.com/watch?v=JpgtDrzXLpg&feature=emb\\_rel\\_end](https://www.youtube.com/watch?v=JpgtDrzXLpg&feature=emb_rel_end)



### 【利用者の声】

オーカムを知るまでは、  
**一生読書が出来ない**とあきらめていました！

30代男性  
障害：先天性弱視と白内障  
「OrCam MyReader 2.0」をご愛用

25歳で障害者手帳取得。  
中途(先天性で生まれつき目が見えない人と違い、  
見える感覚を覚えている)のため点字が読めない。



症状が出てから、自力で読書する場合、顔を本に5センチメートルまで近づけ、目つ片目で読むため(片目の視力が著しく悪いため)、10分が限界でした。無理をすると頭痛とめまい、酷い時は吐き気がしてしまい、他の作業も出来なくなる状態でした。オーカムを使用してから疲労感を軽減でき、読書や資料の把握が出来るようになりました！オーカムは情報弱者の視覚障害者をサポートしてくれる最高のパートナーです！



#### ORCAM 導入前

- 姿勢が悪くなり体力的にも疲労を感じる。
- 読み間違いが頻繁に発生して誤った理解をしてしまう。
- 集中力が続かず、そもそも把握が出来なくなる。
- 眠けに襲われる。
- 人に音読してもらおうと自由なタイミングで読めない



#### ORCAM 導入後

- 姿勢良く読書が出来る為、疲労感が軽減。
- 読み間違いがなく、ただしく理解できる。
- 集中力が続き、内容の把握が容易に。
- 眠けなりにくい。
- 好きなタイミングで、自由に情報が取れる。

## 【仕様・価格】

	OrCam MyReader 2	OrCam MyEye 2
サイズ	約 76 × 21 × 14.9mm	
重量	約 22.5g	
文字の識別	○	
自動ページ認識	○	
多言語での読み上げ	○	
顔・製品・バーコード・色の識別	-	○
指をさすジェスチャーへの反応	○	
停止のジェスチャーへの反応	○	
腕時計ジェスチャーへの反応	-	○
顔認識登録人数	-	100 人
製品登録個数	-	150 個
カメラ解像度	13 メガピクセル	
カメラ撮影範囲	75 度	
バッテリーのフル充電時間	40 分	
フル充電時の稼働時間	1.5～2 時間(連続使用)	
バッテリー	3.7V DC, 320mAH	
バッテリーの寿命	約 3 年	
アップデート方法	Wi-Fi アップデート	
希望小売価格	248,000 円(非課税)	498,000 円(非課税)

【発売日】 2020 年 6 月 1 日(月)

【販売】 フランスベッド株式会社

【販売先】 フランスベッドが運営する「リハテックショップ」、  
フランスベッド直営サイト「介護宅配便」「ホームケア全科オンライン」、  
全国の介護ショップなどを予定

【年間販売目標】 140 台

### 【オーカムテクノロジーズ(OrCam Technologies Ltd.)について】

パーソナル・ウェアブル AI プラットフォームをリードしてきたオーカムテクノロジーズは、衝突回避システムのリーダーであり無人運転のイノベーターである、モビルアイの共同創業者、アムノン・シャシュア教授とジブ・アピラム氏によって 2010 年にイスラエルで設立されました。ドライバーの安全をサポートする画期的なアーティフィシャル・ビジョン・テクノロジーにインスパイアされ、オーカムは AI 搭載のコンピューター・ビジョンを最大限活かし、目の不自由な人、耳の不自由な人、読書に問題を抱える人などの自立性を高めることに寄与します。フラッグシップモデルとなる支援テクノロジー機器、「OrCam MyEye2(オーカムマイアイ2)」は、TIME 誌の Best Inventions of 2019 に選ばれました。

より詳しい情報は、オーカム公式 web サイト(日本語)、公式 YouTube または Facebook(日本語)、Twitter をフォローください。

オーカムテクノロジーズ公式 web サイト: <https://www.orcam.com/ja/>

オーカムテクノロジーズ公式 YouTube: <https://www.youtube.com/user/OrcamTechnologies>

オーカムテクノロジーズ公式 Facebook: <https://www.facebook.com/OrCamJP/>

オーカムテクノロジーズ公式 Twitter: [https://twitter.com/Orcam\\_Japan](https://twitter.com/Orcam_Japan)

■本資料に関する報道機関からのお問い合わせ  
フランスベッドホールディングス(株)  
経営企画室 広報 IR 課  
TEL: 03-6741-5505 Mail: kouhou@francebed.jp

■本資料に関する読者からのお問い合わせ先  
フランスベッド(株) TEL: 0120-083-413\*  
※固定電話の場合: 最寄りの担当営業所に繋がります  
※携帯電話の場合、地域の代表営業所に繋がります